

新規出店数の増加に資する事例

【福島県福島市 人口：270,145人（令和4年度） 計画期間：平成27年4月～令和3年3月】

成果

【新規出店数】

基準値 22店舗（H26） → **34**店舗（H30）

事業概要

【上町地区暮らし・にぎわい再生事業】

先進医療を導入した拠点病院の整備

老朽化に加え、震災で被災を受け、早急な建替えが必要となった総合病院を、先進医療を導入した拠点病院として、中心市街地内へ新築移転することで医療の充実や交流人口の増加など、都市機能の基盤強化を図った。



▲大原総合病院

【活用した支援措置】

社会資本整備総合交付金（暮らし・にぎわい再生事業）

【創業応援利子補給事業】

創業にかかる融資の利子を補助

創業にかかる融資（限度額2,000万円）の利子全額を最大2年間補助する取組で、平成30年度までの4年間で中心市街地の創業者に対する融資利子への補給件数は50件となり、新規出店増につながった。



▲事業者が相談することができる福島県よろず支援拠点

【活用した支援措置】

中心市街地活性化ソフト事業

取組のポイント

- ・福島駅前通りリニューアルや大原総合病院の建替えによる高度医療の充実など、高次の都市機能の集積により、まちなかでの起業・創業の機運が高まった。
- ・まちなかでの起業・創業ニーズの高まる中で、利子補給事業の利用しやすさが大きく効果を生んだ。

【福島市概要】

